

# 2019年度 外国人留学生 学部1年次入学試験問題

(国際学部 国際文化学科)

(科目名:小論文(日本語))

2018年11月24日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

現在のファッション界の世界的な流れとして、毛皮の使用をやめるということがあります。人工の毛皮で上質のものができたこともありますが、世界的な一流ブランドが毛皮の使用をやめています。このような流れの中で、日本は大量の毛皮使用国です。動物愛護については食用の牛、豚、鶏などの扱いについて、2020年の東京オリンピックを前に、ロンドンオリンピックの銀メダリストをはじめとする選手からの批判があります。

このような状況があることを前提に、以下の文章を読み、あなたの動物愛護あるいは肉食、ベジタリアン、皮革、毛皮を人間のために使用することのいずれかに焦点をしづり、あなたの考えを述べてください。(400字程度)

【引用部分は削除しています】

「Good News!!! Coach(コーチ)がファーフリーに！」特定NPO法人アニマルライツセンター WEBページより引用 (<http://www.arcj.org/animals/companionanimals/>) (2018年11月5日参照)

得点

# 2019年度 外国人留学生 入学試験問題

(国際学部 国際文化学科)

(科目名:小論文)

2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の文章を読み、日本語で答えなさい。

日本では、外国人労働者の受け入れが増えると予想されています。一般に、ある国に移り住む外国人労働者は、経済活動を支えるだけでなく、社会に多様性をもたらす貴重な存在です。その一方で、言語・文化・習慣・価値観などのちがいから、移り住む地域社会との間で摩擦(まさつ)や対立、いいかえればトラブルが生じることも少なくありません。

そこで、外国から労働者・移民・難民などを受け入れる側の社会は、とくに文化面において、どのような問題がおこることを想定しておくべきでしょうか。また、外国人労働者や移民・難民など、他の国・文化からやってきた人たちと共生する(=多文化共生)には、社会全体でどのようなことをすると役に立ちそうでしょうか。

あなたの経験もふまえて、また、その理由も含めて、

- ①文化面において、どのような問題を想定しておくべきか
- ②多文化共生を実現するには、どのようなことが有効か

について、それぞれ300字以上～400字程度、合計800字以内であなたの考えを書きなさい。

得点